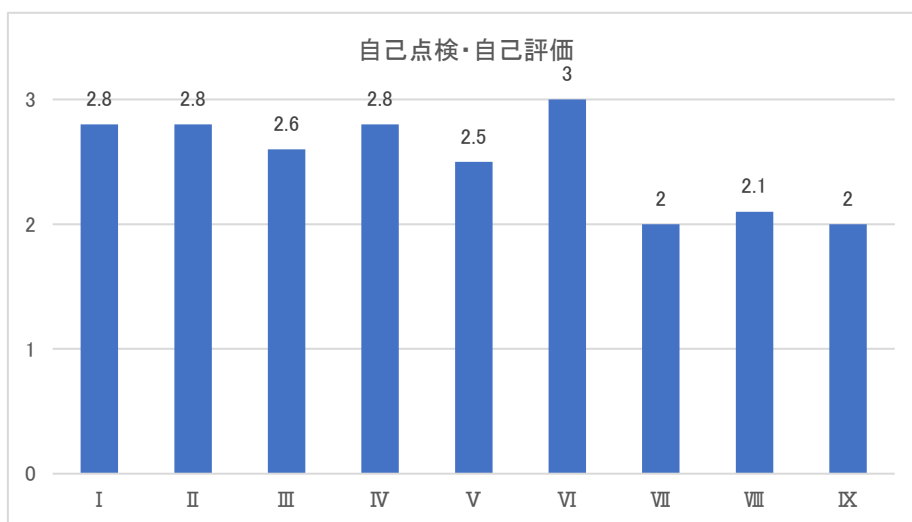


令和5年度 自己点検・自己評価 報告

本校の教育の改善を目指し、教育評価として、厚生労働省の「看護師等養成所自己点検・自己評価指針」に基づき、自己点検・自己評価を令和5年8月に実施しましたので、報告します。

カテゴリー	項目数	評価
I 教育理念・教育目的	5	2.8
II 教育目標	5	2.8
III 教育課程経営	14	2.6
IV 教授・学習・評価過程	12	2.8
V 経営・管理過程	14	2.5
VI 入学	2	3.0
VII 卒業・就職・進学	4	2.0
VIII 地域社会／国際交流	7	2.1
IX 研究	3	2.0

〔評価基準〕 3 よく当てはまる 2 大体当てはまる 1 当てはまらない



自己点検・自己評価の概要

カテゴリー	
I 教育理念・教育目的	<p>本校は関係する法律を遵守し開校した。令和4年度からの新カリキュラム改正にあたり県からの承認を得ている。</p> <p>建学の精神、教育理念、教育目的・目標は学校要覧に明記し、保護者会や入学時オリエンテーションで保護者及び学生に説明をしている。また、学びを支援するための学習環境について、講師の選定、施設の整備、教材・備品の整備を行っている。</p>
II 教育目標	<p>教育目標は教育理念・教育目的と一貫したものとなっており、教育目標に沿って、各学年の到達目標を学校要覧に明記している。</p> <p>卒業時の看護実践力の評価はしているが、就業後の就労状況に対する施設側の評価は把握できていない</p>
III 教育課程経営	<p>新カリキュラムの教育課程編成にあたり、教員会議や小グループでの検討を重ね作成した。各分野や各領域の考え方は、学校要覧に明記している。ディプロマポリシーを明確にし、科目を設定した。また、段階的に履修できるよう、科目の配列は意図的に配置した。教育課程を評価し、検討していくため、カリキュラム検討委員会を立ち上げた。</p> <p>専任教員の担当時間数は調整し、各自が自己研鑽できるようシステム化はできていないが、支援している。</p> <p>実習においては、教員と指導者の役割を明記し、情報交換を密にしながら連携して指導にあたっている。患者のプライバシーの保証に関して、個人情報に関する規程や実習オリエンテーションに明記し、説明している。医療事故に関する規程やヒヤリ・ハット報告も明記している。</p>
IV 教授・学習・評価過程	<p>教授内容、方法、評価についてはシラバスに明記している。</p> <p>各教員が教材研究を行い、学生の主体性を育みながら、理解を深められるよう、工夫した授業を展開している。昨年度から授業評価を導入し、講師にフィードバックしている。</p>
V 経営・管理過程	<p>本校の組織体制と意思決定システム（委員会）、職務分掌は明記されている。施設設備、備品については、整備計画を立て実施している。</p> <p>全般的な学生生活の支援、学修継続への支援については学生便覧に明記し、個別に相談に乗っている。また、臨床心理士による学生相談も行っている。国家試験合格のための支援は1年時から、就職活動に関する支援は2年時から行っている。</p> <p>自己点検・自己評価体制については今後の課題である。</p>
VI 入学	<p>入試委員会で検討し、入試を実施している。委員や職員は守秘義務を徹底し、不公平が起らないよう管理している。</p> <p>社会人入試は実施しているが、高校生人口の減少、大学進学率の上昇に伴い、志願者の確保が必要である。</p>
VII 卒業・就職・進学	<p>令和4年度の国家試験合格率100%であり、就職や進学は希望に沿って支援し100%であった。しかし、推薦入試や社会人入試で入</p>

	<p>学した学生が県外へ就職している現状がある。令和 4 年度の県内就職は 59.3%、県外就職は 37.0%、進学は 3.7%と例年に比べて県外就職が多い状況であった。卒業後の活動状況は把握できていない。</p>
VIII 地域社会／国際交流	<p>学校行事として、看護の日には学校周辺から病院の車いすなどの清掃活動を行っている。学校祭では、健康コーナーを設け啓発活動を行っている。その他地域ボランティア活動には、自主的に参加している。また、フィールドワークや地域支援実習において地域の資源を活用している。</p> <p>国際交流については、インターネットで情報収集できるが、卒後の海外での学習や就労に対しての情報を提供できる体制は整えられていない。留学生の受け入れは、日本語が可能なものに限られる。</p>
IX 研究	<p>病院には研究支援体制があり、病院職員と合同で研究を行い、県内で発表の機会もある。</p> <p>実習指導等で外に出ていることが多く、研究を行うゆとりや時間が取れないこともあり、積極的に進めることができていない。</p>